

ニコニコ

利用者様の生活、当施設の運営方針等をお知らせする広報誌です



母の日 父の日

5月の母の日、6月の父の日にあわせ、入所利用者様向けにお花をプレゼントしました。このプレゼントは、レクリエーション委員会の職員がお花紙やストローを使って一つ一つ手作りで作成したものです。

日頃の感謝と、これからも元気に過ごしてほしいという気持ちを込めて「いつもありがとうございます」とお渡しすると、嬉し涙を流す方、大切に部屋に運んで飾る方など、

多くの利用者様が嬉しそうに受け取ってくださいました。

また、普段より生クリームたっぷりのおやつも提供し、食堂は笑顔に包まれました。



口から食べる楽しみを支援

当施設では、利用者様が口から食べる楽しみを維持できるよう、様々な職種が日々連携をしております。

この連携は、施設職員だけではなくありません。毎週月曜には、いたや歯科クリニックが歯の治療、クリーニング、入れ歯作成などを行って“食べること”を支えています。また月に一度、日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックのチームによる嚥下内視鏡検査による客観的嚥下評価が行われます。

入れ歯を作り、嚥下評価を行い、食べる環境を整えることで、胃ろう栄養の方が口から食事を食べられるようになったり、ペースト状の食事から常食に変更できた方も複数いらっしゃいます。

今後もチーム一丸となり、利用者様を支援してまいります。

(リハビリ課)



ケアマネジャーとは？



当施設では、私たち施設ケアマネジャーは相談室に所属し、2名で日々の業務にあたっております。

よく受ける質問で「相談員とケアマネジャーって何が違うの？」というものがあります。相談を受ける、それにお答えするという面では似ていますが、私たちケアマネジャーは主にご入所いただいてからのご相談に対応させていただく立場にあります。

介護、看護、リハビリ、栄養、医師など、老健には多くの職種が配置され、それぞれの専門的知見や技術を活かして利用者様に関わっております。私たちは各専門職の意見をサービス担当者会議などで調整し、利用者様

の状態やご家族の意向をもとに、利用者様おひとりおひとりに対してケアプランを作成しております。また、その都度ご家族に説明、ご了解をいただいたうえで実践しております。

その他、介護保険制度の窓口として、ご相談や状況に合わせたお手続きの提案、代行など、幅広く皆様のお手伝いもしております。

老健施設は介護保険制度、医療保険制度の両方に影響を受けており、様々な種類がある介護保険施設のなかでも特殊な環境に置かれています。それによる制約もあり、とすれば窮屈な印象を受けるかもしれません。利用者様やそのご家族のご要望すべてにお答えすることが難し

い現実がございますが、老健施設の特質を活かし、利用者様の生活を充実させること、ご家族の思いが一つでも多く満たされることを目指して、今後もたくさんのご提案をさせていただきたいと思います。

「リハビリは順調に進んでいるのか？」「お金や薬の管理は自分でできそうか？」など、ご相談は担当ケアマネジャーへお気軽にお寄せください。

(相談課)



シリーズ 委員会のご紹介 レクリエーション委員会

利用者様は、在宅復帰や地域での生活継続などを目指して日々リハビリに取り組んでいらっしゃいます。レクリエーションは、つい忘れがちな「季節感」「音楽や創作への取り組み」「年齢を重ねることによる喜び」など、日常のふとした時に気が付くことを利用者様と共有し、「この施設を利用してよかった。今後も利用をしていきたい」と少しでも思ってもらえることを目指しています。

今後も、お祭りやクリスマス会などの年中行事や、レクリエーションなど利用者様に楽しんでいただける取り組みを企画、実行していきます。



シンギングボウル

通所・入所両フロアにて、先日ボランティア講師によるシンギングボウルの演奏が行われました。シンギングボウルはスティックでボウル型の器の縁をこすったり叩いたりすることで音を出します(=シンギング)。お寺の鐘やおりんの音を連想させる深い響きに特徴があり、この独特の音色が聴く人にリラゼーションをもたらします。

講師の演奏を聴いた利用者様より、「今日はいつもよりよく眠れそうだわ」「心地よい時間でした」といった感想をいただきました。

(ボランティア委員会)



介護老人保健施設
みんなの笑顔

☎ 03-3921-2525

✉ info@kawamitsu.or.jp

🌐 <https://www.kawamitsu.or.jp/home.php>

